

造形通信

2026. 9月
NO.89
ひいらぎこども園

9月も終わりに近づきました。度重なる台風の影響で雨が降ったり、風が少し冷たくなったりの毎日です。青空が広がった日は、わくわくひろばやどろんこひろばには、秋風に吹かれて元気に遊ぶこどもたちの姿が見られます。

ひいらぎこども園では、10月1日にせまった運動会に向けて、活動が進んでいます。これからやってくる「秋」を体中で感じて、楽しみたいです。

大きな恐竜がやってきた！

青組が「恐竜トリケラトプスとマイプ」のお話を聞いて、自分たちでお話に出てくる恐竜たちを作りました。こどもたちの大好きな恐竜のお話です。大きな段ボールに大きな恐竜を描き、環境整備の田中さんにも教えてもらいながら段ボールカッターで一生涯命切りました。

プレイルームに、大きな4匹の恐竜がやってきました。



段ボールカッターで「き」っていきます



田中さんに教えてもらいました



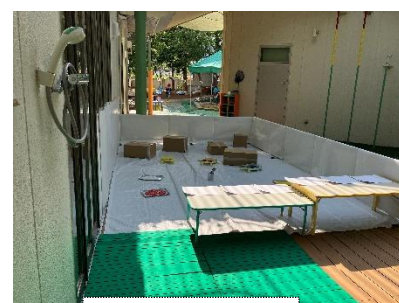
活動はどんどん活発に！



顔に絵の具をぬりたくっています！たのしいね！



ダイナミックな活動はやっぱりいい！



準備はバッチリ！



はじめに、「こんな活動をしてくれたら」「こんな風に動き出すのでは」と想定して環境設定を用意！活動が始まると、はじめは、恐る恐る筆を持ち、壁や床に描き始めます。一人が描き、それを見て次の子も描き出すと気持ちは解放され、どんどん活動し始めます。楽しくなっていきます。絵の具が手につき、体につき、はじめ不安そうにしていた子も解放されどんどん楽しみ出します。顔についてもへっちゃら。最後は顔に塗りたくってしまう子も。先生たちも予想していなかった驚きの行動でした。ダイナミックな活動には、楽しさがいっぱいつまっていました。